いなづま

題字　小寺寛一

発行所　函館地方電気工事協同組合
編集　総務部
住所　函館市日乃出町7番22号
印刷所　龍文堂印刷株式会社

就任ご挨拶

理事長
佐藤征次

組合員の皆様には、当組合事業運営に対し深いご理解と、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

過日五月二十七日第五十六回総代会においての役員改選で、皆様方より理事長に指名推選をされました。もとより浅学非才、到底その器ではありませんが、永年故大倉理事長、前吉田理事長を補佐して参りました事もあり、止むなくお引き受けを致しました。

今現在も責任の重大さを痛感致しております。

任期中は組合役員の方々はじめ組合員皆様のお力添えを宜しくお願い申し上げます。

さて現在の我が国の経済環境は大変厳しい状況にあり、特に我々電気工事業界においてはある部分で公共工事に期待をしていますが、道、市町村関係の箱物工事が、一時期に比べすっかり落ち込み、大変心細い現状ではないでしょうか。

先行きはまことに不透明で苦難の道のりが続くものと思われます。先日のマスコミの経済状況報告のなかで中央（東京方面）等では景気は上方傾向にある報道がありました。北海道にこの景気が来るには、まだ時間がかかると思われますが、少しづつ良い方向にきているのは事実の様な気がします。もう少し辛抱強く企業努力をしながら、お互いに情報交換を密にして景気の回復を期待するものです。

さて平成十六年度当組合の新年度予算編成につきましては、先程述べた通り厳しい状況を鑑み、収入は前年度十％の減、支出も削減と言う厳しい編成で望む事

に致しました。我々役員一同努力を傾注して適正な運営をして今迄実行してきた利用分量配当の出来る様、頑張るつもりでございます。

次に十六年度の事業計画につきましては、ほぼ例年並みの事業ではありますが、今年度は労働災害防止、無断工事の絶無を重要課題とし、今迄の委員会を細分化して各役員の方々には責任を持って目標達成に努力して頂きたいと思っていますので、組合員の皆様にもご協力をお願い申し上げます。

各支部では年数回の会議を開催されていますが、一度も出席されていない組合員がいると聞いております。当組合運営では各支部会議が最重要だと認識をしており、皆様にはお忙しいとは思いますが、積極的に出席、参加をして頂きたいと強く望むものです。

現在北海道電力(株)と北海道電気工事工業組合で検討されている電設工事並びに引込線計測器工事の品質向上対策について、工事適正化推進委員会が設置され平成十七年四月より施行が予定されている件についても早くに組合員に周知する様、説明会等も開催して行かねばと考えております。

当組合の年間行事のなかで、組合員の出席義務として各支部会議、総代会(総代に選ばれた方)、内線工事会社説明会、安全大会関係、無墜落昇降柱法（免許保持者）その他、以上の案内がありましたら義務として積極的に出席される様お願い申し上げます。

我々の上部組織団体であります全日電工連各事業のなかで提案型技術営業推進、国民年金基金、道工組厚生年金基金、その他の加入促進については今まで通りの運動を継続し、皆様方のご協力に期待を致すところです。

最後になりましたが、平素なにかとご支援、ご指導を頂いております関係諸官庁をはじめ、北海道電力(株)、各メーカー、資材問屋、関係各位の一層のご指導をお願い申し上げると共に、組合員皆様の社員家族の益々のご健勝と、各企業の益々のご繁栄を心より祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

役員会だより

第一回役員会　十六・四・二八

一、慶弔報告
　㈱ディム代表者ご尊父逝去
　AKI電気工事代表者ご尊父逝去
　加賀電気㈱代表者病気入院
二、貸付報告
　なし
三、各支部報告並びに提案事項
　各支部それぞれ支部会議を開催
四、総務委員会事項
(1) 北海道電気工事業工業組合通常総代会の報告について
(2) 組合脱退申込みについて
　◎㈱松本電気工業＝承認（十六・三・三一）
(3) 定期健康診断の実施結果について
(4) 職員の採用について（塚本昭博、早坂美保、百井尚子）
(5) 平成十六年度通常総代会について
(6) 平成十五年度事業報告、決算報告、剰余金処分案について
(7) 平成十六年度事業計画案、予算案について
(8) 平成十六年度役員報酬額、借入金の最高限度額貸付金の最高限度額の決定について
(9) 役員の改選について
五、技術委員会事項
(1) 北電引込線工事士の認定講習、認定試験の結果について
(2) 内線工事会社研修会の開催結果について
(3) 地上デジタル放送受信技術講習会の開催について
(4) 第二種電気工事士試験（学科）準備講習会の開催について
(5) アイホン防犯電子ロック施工セミナーの開催について
(6) 無墜落昇降柱法訓練の実施について
(7) 電気事故防止の徹底について
(8) 無届工事防止の徹底について
(9) 函館工業高校電気科生徒インターンシップ現場実習受け入れ要請について

第二回役員会　十六・五・二七

一、慶弔報告
　なし
二、貸付報告
　四社一八〇万円
三、各支部報告並びに提案事項
　各支部それぞれ支部会議を開催
四、総務委員会事項
(1) 会計期末監査報告について
(2) 社名、住所、支部の変更について
　(旧) ㈲石垣電気工事店
　(新) ㈲東昇機電工業
　代表者　松永文司
　住　所　函館市東川町二十五－六
　支　部　中央支部
(3) 職員の退職について（道下ルミ、早坂美保）
(4) 平成十六年度通常総代会について
(5) 平成十六年第十二回大レクリエーションについて
五、技術委員会事項
(1) 地上デジタル放送受信技術講習会の開催結果について
(2) 第一種電気工事士定期講習の開催結果について
(3) お客様電気工事申込書類の取扱いについて
六、事業委員会事項
(1) 第三者損害賠償制度の加入状況について

第三回役員会　十六・六・二九

一、慶弔報告

㈲ノボル電工代表者病気入院

二、貸付報告
一社五〇万円

三、各支部報告並びに提案事項
各支部それぞれ支部会議を開催

四、総務委員会事項
(1) 平成十六年度通常総代会の開催結果について
(2) 役員の担当業務について
(3) 第十二回大レクリエーションの実施について
(4) 函館港まつり「ワッショイはこだて」について
(5) 役員報酬について
(6) 事務局職員の給与改定および夏期手当の支給について
(7) 安全大会の実施について

五、技術委員会事項
(1) 第二種電気工事士試験（学科）準備講習会の実施結果について
(2) アイホン防犯電子ロック施工セミナーの開催結果について
(3) 無墜落昇降柱法訓練の実施結果について
(4) 高所作業車運転技能講習の実施結果について
(5) 第二種電気工事士試験（技能）準備講習会の実施について

組合行事

3月16日　正副理事長・総務委員会合同会議（組合職員新規採用者面接）
17日　いなづま編集会議
20～　中央支部研修旅行（登別）
21日　北支部会議、東支部会議
23日　道工業組合事務局長会議に佐藤事務局長出席（道電気会館）
25日　正副理事長会議
29日　新入職員入所式
4月1日　八雲支部総会（青森不老不死温泉）
2日　定期健康診断の実施（組合会議室＝二七五名受診）
5～　工業組合工事適正化推進委員会に酒井副理事長出席（道電気会館）
6日　検満業者打合せ会議（組合会議室）
9日　赤川支部会議
14日　北電函館支店関連工事安全協議会配電部会に酒井副理事長出席（北電函館支店）
16日　労働保険更新手続（組合会議室）
23日　引込線工事士本部認定委員会に吉田理事長出席（札幌ロイヤルホテル）
同日　北支部会議・懇親会（ホテル万惣）
同日　中渡島支部会議
24日　青年部通常総会（花鳥風月）
26～　道工業組合道外役員研修会・役員会に吉田理事長、佐藤副理事長出席（東京都）
27日　中央会道南支部総会に佐藤事務局長出席（ホテル函館ロイヤル）
28日　第一回役員会
5月7日　会計期末監査
同日　中央支部会議、東支部会議
10日　正副理事長・支部長会議
12日　地上デジタル放送受信技術講習会（ホテルオークランド＝四十五名受講）
13日　第一種電気工事士定期講習（北洋ビル＝一三九名受講）
14日　北海道総合開発と道州制に関する研修会に佐藤副理事長出席（道電気会館）
17日　冬フェスティバル検討委員会に佐藤副理事長出席（旧イギリス領事館）
同日　北支部会議
18日　技術委員会
19日　赤川支部会議
22日　中渡島支部会議・観桜会（ホテル万惣）
25日　中央会道南支部事務長会運営委員会に佐藤事務局長出席（ホテル法華クラブ）
27日　第二回役員会
同日　第五十六回通常総代会
6月1日　工業組合工事適正化推進委員会に酒井副理事長出席（道電気会館）
1～　第二種電気工事士試験（学科）準備講習会（組合会議室＝二〇名受講）
3日　検満業者打合せ会議（組合会議室）
2日　函館港まつり「ワッショイはこだて」説明会に佐藤事務局長出席（サン・リフレ）
9日　商工懇話会「金融懇談会」に越田次長出席（ホテル函館ロイヤル）
同日　アイホン「住まいの防犯」推進キャンペーン防犯電子ロック施工セミナー（組合会議室＝二十二名受講）
15日　無墜落昇降柱法訓練（北電旧資材管理所跡地＝八十六名受講）
22日　中央会道南支部事務長会総会に佐藤事務局長出席（五島軒駅前店）
同日　東支部会議、北支部会議
22～　高所作業車運転技能講習（組合会議室、北電旧資材管理所跡地＝二十五名受講）
23日　道工業組合理事会に佐藤理事長、吉田顧問出席（道電気会館）
24日　函館商工会議所議員総会に佐藤理事長出席（ホテル函館ロイヤル）
25日　中渡島支部会議
同日　中央支部会議・懇親会（稜雲亭）
26日　第三回役員会
29日　第一回北工連絡会
同日　地域パートナーシップ推進会議に佐藤理事長出席（函館工業高校）
30日　工業組合工事適正化推進委員会に酒井副理事長出席（道電気会館）
同日　第十二同大レクリエーション大会（グリーンピア大沼＝四三九名参加）
7月4日

7日　函館工業高校インターンシップ安全講習（組合会議室四〇名）
8日　第一回安全衛生委員会
8～9日　函館工業高校インターンシップ現場実習（十四事業所四〇名）
9日　建設業災害防止協議会函館支部理事会・総会に佐藤理事長出席（建設業会館）
12日　道工業組合中間監査に佐藤理事長出席（道電気会館）
13日　函館港まつり「ワッショイはこだて」責任者会議に佐藤事務局長出席（サン・リフレ）
同日　第二回技術委員会
16日　道工業組合移動事務局長会議に佐藤事務局長出席（釧路）
同日　北電・組合合同安全パトロール
21日　赤川支部会議
21～23日　第二種電気工事士試験（技能）準備講習会（組合会議室＝十六名受講）
22日　道工業組合役員会に佐藤理事長出席（道電気会館）
23日　中渡島支部会議
26日　安全大会（組合会議室＝一二二名参加）
同日　第一回港まつり委員会
27日　福島支部安全大会（北電福島営業所＝十六名参加）
同日　道入札制度説明会に大鎌副理事長出席（道電気会館）
28日　第一回渡島・桧山地域雇用促進会議に佐藤理事長出席（ハーバービューホテル）
29日　北海道電気安全大会に吉田顧問出席（札幌共済ホール）
同日　江差支部無墜落昇降柱法訓練（八名受講）
同日　江差支部安全大会（北電江差営業所＝三十一名参加）
8月2日　函館港まつり「ワッショイはこだて」に参加（十字街コース＝組合一四六名、渡島コロニー三十二名計一七八名参加）
4日　検満業者打合せ会議（組合会議室）
10日　第三回技術委員会
11日　工業組合工事適正化推進委員会に吉田顧問、酒井副理事長出席（札幌ロイヤルホテル）

組合員の異動

◎商号・住所・支部の変更

（新）　（旧）
一、㈲東昇機電工業　㈲石垣電気工事店
函館市東川町二五－六　函館市宇賀浦町十六－七
（中央支部）　（東支部）

◎代表者の変更

（新）　（旧）
一、日東電気工事㈱（北支部）
代表取締役　吉岡孝祐　土谷敞一

◎脱退

一、丸和電気工業所（東支部）
平成十六年三月三一日
一、㈱松本電気工業（赤川支部）
平成十六年三月三一日
一、㈱和光電気工事（江差支部）
平成十六年七月十六日

組合員の消息

一、加賀電気㈱代表取締役加賀秀雄殿病気入院
一、㈲ノボル電工代表取締役佐藤登殿病気入院

平成十六年
四月三日　ＡＫＩ工電気工事代表者秋山浩殿ご尊父秋山初次殿ご逝去
七月二日　㈱大原電気工業代表取締役大原勝弘殿ご尊父大原勝太郎殿ご逝去

組合・北電合同安全パトロール実施

七月十六日(金)、組合安全衛生委員会・北海道電力㈱函館支店合同安全パトロールを実施した。

組合役員四名、北電三名の七名が二班に別れ、函館市内及び近郊で一般工事四個所、箱板取替二箇所、臨時工事三箇所、点滅器取替二箇所、高圧計器検満一箇所の現場を巡回し、安全管理体制に不備がないか詳細にチェックし、各現場の安全対策を確認した。

パトロール終了後組合事務所に戻り、今後の安全対策に役立てるため、パトロールの結果について意見交換を行い、次のような指摘があった。

・自動点滅器取替工事において取替後リード線が短くなっているので、足し線等をして水が侵入しないように施工してほしい。
・松葉接続の処理方法について、北電から再度周知する。
・電灯回路において動力用モーターブレーカを使用しないように。
・メッセンジャー引込線の撤去は、できれば北電に連絡してほしい（遊休設備で仮処理で終わっているのが多いため）
・臨時の開閉器ＢＯＸに業者名のシールなど貼って所有者が判るようにする事。

北海道電力㈱函館支店の皆様には、大変ご多忙の中ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

尚、組合安全衛生委員会では今後も郡部支部を含めパトロールを実施しますので、組合員の皆様におかれましては、適正な工事施工並びに安全管理体制の再確認をお願い申し上げます。

第五十六回通常総代会開催

平成十六年度通常総代会が五月二十七日（木）組合大会議室において、総代定数七十六名中七十五名（うち委任状による者五名）が出席して開催された。

午後一時三〇分開催宣言に次いで吉田理事長より挨拶があり、その中で今期をもって理事長を退任する旨を表明された。

次に議長の選出では指名推薦で池田和徳氏（㈱富岡電気工事）が選出され議案の審議に入った。

第一号議案
平成十五年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書および剰余金処分案について承認を求める件

第二号議案
平成十六年度事業計画案ならびに収支予算案について承認を求める件

第三号議案
役員報酬について

第四号議案
平成十六年度組合借入金残高の最高限度額の決定について

第五号議案
平成十六年度一組合員に対する貸付け（手形の割引を含む）又は一組合員のためにする債務保証の残高の最高限度額決定について

第六号議案
理事及び監事の任期満了による改選について

役員の改選では、昨年の定款変更により始めて指名推薦の方法が採用され、従来に比べ大幅に時間が短縮された。

以上、第一号議案から第六号議案まで全て満場の賛成により原案通り決定し、午後三時議長は閉会を宣言した。

「通常総代会あいさつ」より

前理事長　吉田　要

本日は月末近くの何かとお忙しい中を、総代の皆様におかれましては第五十六回通常総代会にご出席を頂きましてまことに有難うございます。又、日頃は当組合の諸事業並びに運営に関し、何かとご協力とご協賛をいただいております事これ又御礼を申し上げます。

昨年をかえりみ、又新しい年が半年たちましても、我が国の外交・内政・経済の諸問題は依然として多くの課題をかかえております事は皆様ご高承の通りであります。特に国内経済は大企業の一部や、IT関連、輸出関連などの好調や株価の上昇などもありましてやや好転の兆しが見え始めたと言われておりますが、相変わらず私達には実感が伴っておりません。

特に道南地方函館地区の建設業関連の私達は、官庁建築関連の需要の一巡と民間設備投資の伸び悩み等による低価格の受注競争の激化など、私達組合員にとりまして昨年同様厳しい状況が続いております。

この情勢の中で、我が組合といたしましては、昨年の総代会で申し上げた様に年度の予算額を前年比十％減と言う編成で臨み、例年の如く無駄のない有効適正な組合運営をめざし役職員一同努力を続けて参りました。結果として本決算といたしましては前期十四年度の剰余金一〇九五万円には及ばなかったものの六五〇万円の黒字決算となり『利用分量配当』も前年を下廻った額でありますが今回も実施する事と致しました。

又、総務、技術、事業の各委員会の所管事項に関する十五年度の運営並びに諸事業、諸行事につきましても予定通り順調に消化する事が出来ました。組合員の皆様のご支援とご協力に対し御礼を申し上げるものでございます。

さて、本年度でありますが、先程述べました様にデフレ基調と漠然とした不況感の中、私達建設関連の電気工事業は官庁関連工事の減少と民間工事の低迷と言うダブルパンチの中で苦悩を続けております。

民間工事における超低価競争が一段と激化し、総じて受注量の低下など相変わらず厳しい状態が続くものと懸念さ

れる処であります。

議案書の中に記載のとおり『引込線工事・臨時引込線工事』『計測器取扱台数』につきましては前期十五年度は何れも前年比八～二〇％程の減となっております。これが本年度どの様な数字になるのか、願わくは組合員各社の工事量が前年より増加に転ずる事を願うものであります。

以上申し述べた様な事で、諸般の情勢にてらし本年度平成十六年度の予算編成につきましては、例年通り前年実績比約一〇％減と言う組立てで臨むことと致し、ご提案を申し上げます。この執行にあたりましては例年の様に大変厳しいとは思いますが、執行部、事務局ともども無駄な支出を避け適正なる組合運営を行って参る所存でございます。総代の皆様におかれましては、ご理解のうえ宜しくご協力の程をお願い申し上げる次第であります。

先程来申し上げております様に、私共電気工事業界の工事量が官庁民間とも景気の低迷と社会経済情勢の大きな転換期の中で現在減少の傾向にあります。しかし、幸いにして我が組合自体は、道電気工事業工業組合との緊密なる連携のもとに北海道電力(株)との良好な関係、そして何よりもこれらによる工事手数料収入と言う組合員の皆様のご協力のお陰をもちまして（この様な時期にありましても）何とか健全な運営を続けられている訳でありますが、しかし、問題は私達個々の経営の問題であります。

私達の工事量がこのままでは先細りになると言う危機感から、皆様ご承知の様に二・三年前より『提案型技術営業キャンペーン』が全国的に展開されております。全日電工連が提唱し、全国四十七都道府県の工業組合で精力的に実施されております。

『住宅・非住宅』の既存の得意先を訪問し、改修工事などを含むリニューアル、及び省エネ関連の提案などを行って受注に結びつけ、更に生涯顧客として得意先の継続と『増』につなげると言う事でありまして、息の永い努力と営業活動を必要とする訳でありますが、私達がやってきた従来型の商売のやり方から脱皮して、少しでも受注量の増をはかるのが目的であります。直ちに効果が出るというものではないと思いますが、是非出来る処からでも少しづつ実行に移す事をおすすめ致す処であります。

聞く処によりますと『省エネ』や『リニューアル部門』以外にも『太陽光発電』や『燃料電池』などの新分野に参入すべく全国レベルでは、水道工事業界やガス業界等が我々の分野に入ってきております。その象徴的な例として、これらの業界における電気工事士の資格取得者が毎回増加しているそうであります。私達電気工事業界もうかうかしえ居られないと言う事であります。

従来より技術的にはともかく、技術営業力に弱いと言う電気工事屋の風潮より脱皮して、新分野に対しても前向きに対応しなければ生き残れないと言う危機感と自覚をもつ事が必要であろうと痛感を致している昨今であります。

次に引込線工事及び計測器工事における安全作業の徹底と電気事故の防止でありますが、当管内では一昨年三月の検満工事の端子接触事故以来、幸いにして無事故で経過しております。

『引込線工事士』の認定試験につきましては去る二月に実施されまして、当組合では試験合格者二十一名と申請認定者四名、合計二十五名の引込線工事士が誕生いたしました。来月には今回の合格者を含め恒例の『無墜落昇降柱訓練』を兼ねた安全講習を実施いたします。対象者の受講方を是非お願いいたします。

昨年十二月の道工業組合理事会において『工事適正化推進委員会』が設置されました。全道十一単協の技術委員長で構成され、目的として『竣工調査』の中で引込線・計測器工事のチェックについて北電側からの要望があり、これらの工事の不良・不適格施工の防止を図るための対策検討と言う事で、既に四回程討議を重ねております。

この中で関連して現行の『引込線工事士運営要領』の改訂が検討されております。あと二・三回の協議を経た上で正式決定後に各単協に提示される予定でありますが、この改訂では引込線工事士の所属と経歴管理について、各単協並びに各組合員に対し少しシビアになる予定であります。

繰り返し申し上げております様に、北海道電力(株)と道工業組合並びに各単協との良好な関係と言うのは、委託されている引込線工事・計測器工事・臨時工事などの適正な施工と、もちろん一般電設工事の申込手続、竣工調査そして作業安全に関する取り決めやルールをきちんと遵守する事が先ず基本であります。

私共組合員が組合を通して現行の形で引込線工事・計測器工事などを施工する方式をとっているのは、全国九電力会社の中で北海道電力(株)だけであります。この辺りの実情も私達組合員はよく自覚する必要があると考えるものであります。

本日の総代会にあたり、組合運営の概略の報告を兼ね、この一年のご協力とご支援に対し御礼を申し上げ所感の一端を述べさせて頂きました。このあとの議事運営につきまして円滑なるご審議の程、宜しくお願い申し上げる次第でございます。

尚、本日の議案の中に役員の改選がございます。私事でありますがこの度の改選を機に理事長を退任する事と致しました。

顧みますと昭和四十七年に理事に就任以来、昭和五十一年に副理事長、平成七年には大倉前理事長の逝去により、思いもかけず理事長に推され今日に至りました。浅学非才の私が本日まで大過なく務めてこられました事は、同僚役員の皆様、そして組合員の皆様の暖かいご支援の賜と感謝の念で一杯でございます。

特に当組合最大の節目であった平成十年の創立五十周年に際しては、全道十一単協のトップを切って盛大な記念式典を開催する事ができました。

又組合員の皆様の総意で記念事業として行った西部方面八幡坂のイルミネーション事業は、回を重ねる度に拡大され函館市民の好評を博し、函館の冬の観光の目玉として定着し、我が組合のPRを兼ねて少しでも地域社会のお役にたっている事は、私にとりまして終生忘れ得ぬ想い出となりました。

永年に亘り私を補佐して頂きました佐藤副理事長はじめ役員諸兄ならびに組合員の皆様に厚く御礼を申し上げる次第でございます。新しい執行部に対しましても従来通り皆様のご支援とご協力をお願い致します。

おわりに臨み、本日ご出席の総代各位のご隆盛とご健勝をご祈念申し上げ、退任の御礼を兼ねましてのご挨拶といたします。

新役員紹介

理事長
佐藤征次
昭和十三年九月生
佐藤電気工事株式会社
代表取締役

副理事長
酒井好一
昭和十一年五月生
三立電気株式会社
代表取締役

副理事長（赤川支部長）
大鎌哲雄
昭和二十三年十月生
大鎌電気株式会社
代表取締役

副理事長（東支部長）
伊東研一
昭和二十二年一月生
ユタカ電機株式会社
代表取締役

理事
平沼冠三
昭和二十四年九月生
樺電工業株式会社
代表取締役

理事（福島支部長）
繁田一義
昭和十九年十二月生
株式会社繁田電工
代表取締役

理事（八雲支部長）
館脇渉
昭和十九年十月生
館脇電気工業株式会社
代表取締役

理事（中央支部長）
林一夫
昭和二十五年二月生
日興電気株式会社
代表取締役

理事
江端奨
昭和二十六年二月生
有限会社ヤマト電気工業
所代表取締役

理事（中渡島支部長）
千秋富夫
昭和十二年九月生
有限会社千秋電気
代表取締役

理事
坪光雄
昭和十七年九月生
ツボ電設工業
代表者

理事（北支部長）
玉津眞史
昭和二十六年五月生
タマツ電機工業株式会社
代表取締役

理事（江差支部長）
深見秀治
昭和二十四年一月生
共栄電気工業株式会社
代表取締役

理事
吉田好
昭和三十四年十二月生
株式会社谷電気工業所
代表取締役

理事
大倉　直
昭和三十五年二月生
大倉電気株式会社
代表取締役

監事
對馬　豊四郎
昭和三〇年三月生
株式会社対馬電設
代表取締役

監事
大谷　治身
昭和二十六年四月生
株式会社平松電気工務所
代表取締役

監事
伊東　照勝
昭和三十五年二月生
㈲丸伊イトウ電気商会
代表取締役

顧問
吉田　要
昭和三年八月生
函館拓北電業株式会社
代表取締役

役員担当業務

去る五月二十七日開催の第五十六回通常総代会で選出された理事十五名の担当業務が、次の通り決まりましたのでお知らせ致します。

尚、各委員会の業務によりましては、理事以外の皆様にもいろいろご協力いただかなければなりませんので、よろしくお願い申し上げます。

一、総務委員会
委員長　伊東副理事長
委　員　平沼、林、坪、深見各理事

一、技術委員会
委員長　酒井副理事長
委　員　繁田、千秋、吉田、大倉各理事

一、事業委員会
委員長　大鎌副理事長
委　員　館脇、江端、玉津各理事

◎金融委員会
委員長　佐藤理事長
委　員　伊東副理事長、酒井副理事長、大鎌副理事長

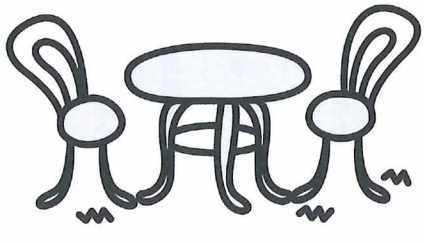
◎編集委員会
委員長　伊東副理事長
委　員　大鎌副理事長、平沼理事、林理事、玉津理事

◎安全衛生委員会
委員長　酒井副理事長
委　員　大鎌副理事長、伊東副理事長、林理事、玉津理事、千秋理事、館脇理事、深見理事、繁田理事

◎港まつり委員会
委員長　大鎌副理事長
委　員　酒井副理事長、平沼理事、林理事、玉津理事、大倉理事

◎レクリエーション委員会
委員長　酒井副理事長
委　員　大鎌副理事長、伊東副理事長、林理事、玉津理事、千秋理事、館脇理事、深見理事、繁田理事、大倉理事

◎イルミネーション委員会
委員長　伊東副理事長
委　員　大鎌副理事長、酒井副理事長、林理事、玉津理事、千秋理事



第十二回 大レクリエーション大会

第十二回大レクリエーション大会が七月四日(日)にグリンピア大沼屋外イベント広場で行われた。今年は昨年同様晴天に恵まれ、参加人数も約四〇〇名となり組合員と家族、子供たちの明るい歓声とともに一〇時予定通り開会式を迎えた。

大倉青年部長の開会宣言に続き、佐藤理事長の挨拶のあと、ご来賓の北電函館支店柳井康晴営業部長、井田範行函館市議会議員に祝辞を頂いた。

つづいて全員参加によるラジオ体操で身体をほぐした後、ジャンケン大会を皮切りに対抗キックベース大会が始まり、北電チーム、電材チーム、各支部チームがハツラツとしたプレイで応援の歓声を受け熱戦を繰りひろげた。激戦の末、準決勝進出は東支部、電材チーム、赤川支部、中央支部となり午後の対戦を待つこととなった。その後子供対象の紅白玉入れ、借り物ゲーム、○×ゲームと各競技・ゲームが進行していった。○×クイズでは最初の問題で三分の二が姿を消し、見ごたえのある内容だった。また子供の玉入れでは紅白一勝一敗となり決勝も紅白の玉同数で再度決勝を行い迫力のある競技だった。

午前の部が終了し待ちに待った昼食の時間、青年部が腕によりをかけた焼き鳥、フランクフルト、タコなどどれも美味しくたいへん好評で参加者に喜んでもらいました。

午後の部はビンゴゲームから始まり、キックベースの準決勝が行なわれ東支部と中央支部が決勝に進んだ。その後子供綱引き、椅子取りゲームを行い、続いてキックベースの決勝が行なわれ熱戦を展開し、東支部が勝利をものにし、優勝の栄冠に輝き堂々の二連覇を達成した。最後の大抽選会ではおのおの抽選券を握り締め、歓声とため息が入り混じり今年の大レクリエーションも終わりに近づき、競技・ゲームも参加者全員大きな怪我もなく、楽しいひとときを過ごした。

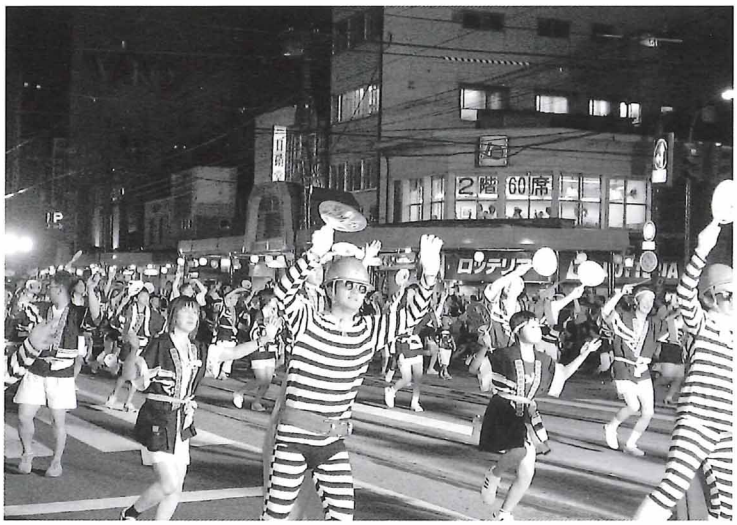
閉会式では佐藤理事長よりキックベース大会優勝の東支部と準優勝の中央支部に理事長杯の授与を行った後、酒井副理事長が大会が盛会に終った事と、開催日まで長期間に渡り準備してきた、大倉青年部長はじめ青年部員の労苦をねぎらい、協賛して戴いた北海道電力と各電材各社へのお礼の挨拶を述べ無事閉会とのなった。

はこだて港まつり「ワッショイはこだて」

恒例の「函館港まつり」は例年になく夏日が続き、暑い祭りとなった。当組合も例年通り「ワッショイはこだて」十字街コースに参加する事となり、六月下旬より準備に入り、青年部並びに各組合員のボランティアの力を借りて猛暑の中、山車（ピカチュウ）の電飾、その他飾り付け、放送器材の調整をして準備を整えた。八月二日パレード当日は、午後六時に例年の銀座通りではなく、変更になった池見石油前に集合した。

今年の参加人数は組合員、家族、各資材問屋、メーカーの社員、それに電線マン音頭に魅了され特別参加した渡島コロニーの生徒、関係者三十六名を加え、総勢百八十名の参加者となった。

出発前に山車を囲んで、佐藤理事長の指導で電線マン音頭の仕上げの練習をして、出番準備を整えた。山車を先頭に参加者が八列縦隊に整列し、隊列背後から二台の高所作業車に四KWの投光器の照明、山車の後に青年部員が扮する「電線マン」十人と参加者全員が整然と練り歩き、今年は猛暑続きで沿道の観客も祭り気分で、ビールを片手に持ち歓声や拍手、なかには一緒に踊り、大変な盛り上がりをみせた。駅前を右折し盛大な拍手声援の中、ボリュームを上げた音響のもと踊り手は最後の力を振りしぼる。今年初参加した渡島コロニーの生徒並びに関係者達の顔も満足げだった。広小路の審査席には市長並びに関係者のみなさんが盛んな拍手を送っていた。



無事パレードが終わり祇園通りで解散となり、あと恒例の直会を行い軽食とビールで気勢をあげ、抽選会では電線マン音頭の踊り以上に盛り上がり、無事終了した。毎年御協力をいただいている青年部の諸君始め、組合員の皆様、協賛問屋・メーカー各社に対して厚く御礼申し上げます。

新加入組合員の紹介

平成十六年度加入の方をご紹介いたします。
（加入年月日＝平成十六年四月一日）

㈲丸山電気商会（赤川支部）
丸山俊一
昭和二十五年九月二十七日生
函館市陣川町七九－二六
電話　五六－八八九四
保証人－㈲松橋電気、㈱松本電気工業
推薦人－㈱松本電気工業、㈱平松電気工務所

鶴電気（中渡島支部）
鶴蒔浩二
昭和三十五年二月二十四日生
上磯郡上磯町中野通
二三四－四
電話　七三－五〇九九
保証人－㈱大原電気工業、佐上電気
推薦人－佐上電気、㈲千秋電気

赤石電気（江差支部）
赤石孝志
昭和三十五年五月二十一日生
桧山郡江差町字田沢町四二六
電話　〇一三九五－二－二七三九
保証人－共栄電気工業㈱、㈲上ノ国電気工業所
推薦人－共栄電気工業㈱、㈲上ノ国電気工業所

函館工業高校電気科生徒インターンシップ現場実習受け入れを実施

北海道では高等学校におけるインターンシップの推進のため、各支庁管内を「地域人材育成キャンパス」と位置付け、産学官の連携のもと、高等学校と地域の企業などとパートナーシップの確立を図り、情報の共有・啓発を通じ相互に有益・多様な取組みを進めております。

道立高等学校では、職業学科の生徒は全員インターンシップを経験させるため、高等学校長は行政機関、経済団体、地域の事業所等により構成される「地域パートナーシップ推進会議」を開催し、インターンシップの実施に取り組んでおります。

昨年に引き続き、函館工業高校より当組合に対し電気科生徒のインターンシップ受け入れの要請があり、当組合としても業界の将来の人材育成のため協力することになり組合員に受け入れの要請をしたところ、十四社から協力の申し入れがありました。

七月七日～九日に電気科生徒四〇名のインターンシップが実施され、初日は当組合会議室において現場実習に先立つ安全講話とヘルメット、服装等のチェックをし、その後七飯発電所、電源開発電力所などの各施設を見学。八日、九日は二～四人ずつに分かれ組合員十四社の各現場で実習を行なった。

インターンシップは今後も毎年実施される予定になっており、この活動が生徒たちの勤労観や社会性の育成に役立ち、ひいては当業界の将来を担う人材育成に繋がることを願います。

最後に、業務ご多忙の中ご協力を頂きました組合員の皆様には心より厚くお礼申し上げます。

ご協力を頂いた組合員
○共栄電気工業㈱
○樺電工業㈱
○佐藤電気工事㈱
○㈱サントウ工業
○三立電気㈱
○タマツ電機工業㈱
○㈱対馬電設
○㈱東栄電気工業
○㈱富岡電気工事
○㈱外山電工
○㈱中電設工事
○日興電気㈱
○函館電設㈱
○ユタカ電機㈱

平成十六年度 安全大会

七月二十六日(月)、組合三階大会議室で函館地区の本年度安全大会に組合員各企業から百三十名が参加。佐藤理事長の挨拶では「普段から安全を第一に仕事に精進していると思うが、この大会をこれからも絶対に災害を起こさせないと心を新たにする場としてほしい」と呼び掛け、来賓の柳井康晴北海道電力函館支店営業部長が「災害の発生要因として一番多いのはヒューマンエラーなので、基本に立ち返って作業すると共に、危険要因を逐次排除していく必要がある」と述べた。

函館地区安全大会

安全講話では、函館労働基準監督署の工藤薫安全衛生課長、北海道電力函館支店福島正配電グループ副長が講演。函館電設㈱松本剛社長が安全宣言を行い、閉会した。

又福島支部は七月二十七日(火)、十六名、江差支部は七月二十九日(木)、三十一名が参加、各北海道電力営業所の二階会議室において開催され、函館から佐藤理事長と伊東副理事長が出席した。

福島支部安全大会

第一種電気工事士定期講習実施

電気工事士法第四条の三の規定による第一種電気工事士定期講習が、昨年度までの㈶電気工事技術講習センターに替わり独立行政法人製品評価技術基盤機構の主催により、五月十三日に函館北洋ビルにおいて開催され、一三九名が受講しました。

ご承知の通り、第一種電気工事士は五年毎の定期講習が義務づけられており、受講しない場合は法律に違反することになり、電気工事士法第四条第六項の規定により免状の返納を命ぜられることがありますので必ず受講するようご注意願います。

江差支部安全大会

第二種電気工事士試験受験準備講習会

平成十六年度の第二種電気工事士試験は、筆記が六月六日、技能が七月二十五日に実施された。

当組合ではこれに先立ち、恒例の受験準備講習会を左記の通り開催した。

◎筆記講習　六月一日～三日（午前九時～午後五時）

	一日(火)	二日(水)	三日(木)
午前	電気理論（中田）	配線設計（中田） 検査・法令（大鎌）	施工法（酒井）
午後	電気理論 配電理論（中田）	電気機器・配線材料・工事用工具（大鎌）	配線図・鑑別・練習問題（酒井）

◎技能講習七月二一日～二三日（午前九時～午後五時）

	二一日(水)	二三日(木)	二四日(金)
午前	資材選別（酒井・大鎌）		
午後	単位作業（酒井・對馬・五十嵐）		

受講者は筆記二十名、技能十六名で、電気工事のプロへの第一歩となる試験ということもあり、全員真剣な表情で課題に取り組んでいた。

講師の皆様には大変ご多忙のところご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

講師各位

酒井　好一氏（三立電気㈱）
大鎌　哲雄氏（大鎌電気㈱）
對馬豊四郎氏（㈱対馬電設）
五十嵐照夫氏（㈲五稜郭カスガ）
中田　進氏

引込線工事士無墜落昇降柱法訓練

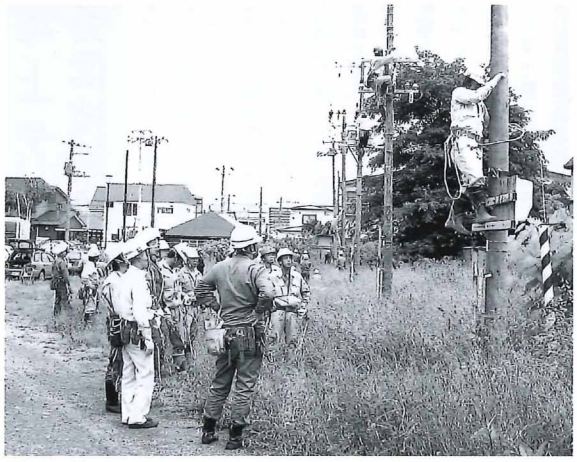
引込線工事士を対象とした無墜落昇降柱法訓練が六月十五日(火)に北電旧資材管理所跡地で実施された。

当日は、今年度新たに資格を取得した十三名を含む八十六名が午前・午後の部に分かれ、ビデオによる昇降柱の基礎知識を学んだ後、模擬電柱を使用しての実技訓練が行なわれ全員熱心に受講した。

業務多忙の中、講師を務めて下さいました北電函館支店配電グループの皆様には誌上をかりて厚くお礼申し上げます。

又、江差支部（八名受講）においても北電江差営業所の協力を得て実施されました。

（引込線工事士には安全技能講習の受講が義務づけられており、更に五年ごとの再講習を受けなければならない事になっております。正当な理由がなく受講を怠った場合は認定の取消しを受けますのでご注意願います。）

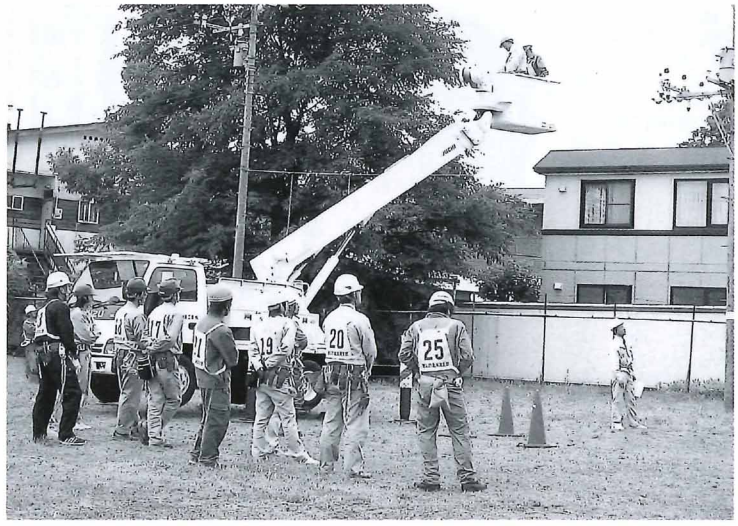


高所作業車運転技能講習実施

当組合と建設業労働災害防止協会北海道支部との共催による高所作業車運転技能講習を六月二十二日と二十三日の二日間に亘り実施致しました。

高所作業車は、作業床の高さが十m以上の機械については、都道府県労働基準局長の指定する機関が行う技能講習を修了した者でなければ運転できないことになっております。

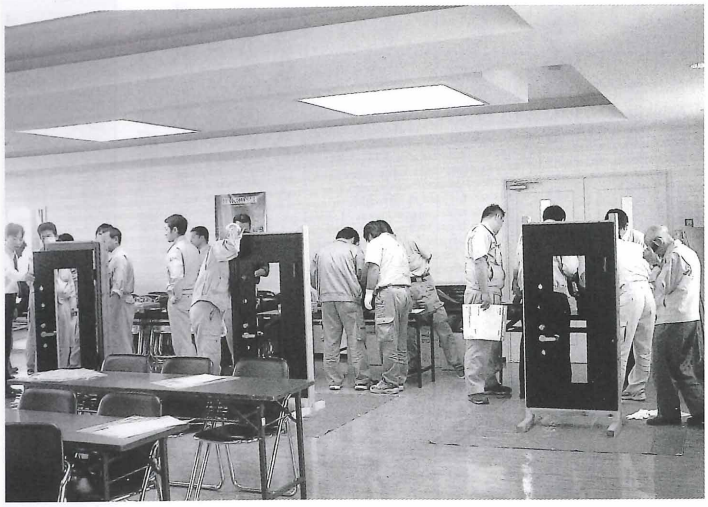
今年度も㈱アイチコーポレーションの協力を得て、学科講習を当組合会議室で、実技講習を北電函館支店資材管理所跡地で実施し、二十五名が受講した。



アイホン㈱「住まいの防犯」推進キャンペーン防犯電子ロック施工セミナー開催

全日電工連より、提案型技術営業推進の一環として、アイホン㈱の防犯電子ロック（既設玄関ドア用電子錠）の「施工実習セミナー」並びに「販売促進ツール」の斡旋について通知があり、組合員に参加希望を募ったところ二十五名の申込みがあり、六月九日に組合事務所でセミナーを開催しました。

当日はアイホン㈱札幌営業所より三名の方を講師としてお招きし、防犯電子ロック・カラーテレビドアホンの施工実技と防犯対策提案営業の講習が行なわれました。



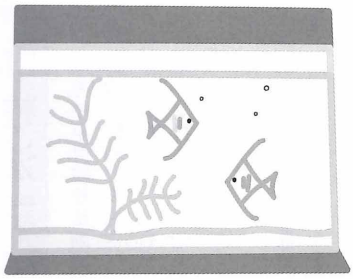
地上デジタル放送受信技術講習会を開催

すでにご承知の通り、地上デジタル放送は昨年十二月に三大都市圏で本放送が開始され、今後二〇〇六年までに全国に拡大されることになっております。

ＮＨＫや電器店には受信者からの問い合わせも増えてきており、また電気工事店の一部には関東でのアナアナ変更対策の応援依頼がきているなど世間はまさに本放送を睨んだ動きとなってきております。

当組合では、こうした「地上デジタル放送」の正しい理解と、既に先行して放送されているＢＳデジタル放送やＣＳデジタル放送との受信システムを再確認していただくため、平成十六年五月十二日にホテルオークランドで標記講習会を開催致しました。

ＮＨＫ函館放送局の協力で受信システムの基本と設計等の講習を行い四十五名が受講した。



お知らせ

◎事務局職員の異動について

この度、永年に亘って勤務されました菅原修氏が三月十六日、道下ルミさんが四月二十日をもって退職され、新たに塚本昭博君、百井尚子さんが四月一日に新規採用されました。

これにより、事務局の体制は左記のとおりとなっておりますので今後もより一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

氏名	役職	担当業務
佐藤耕平	事務局長	総括
越田　治	次長	電設受付、計測器、検満、補修センター、保守管理
三浦　訓	主任	電設受付、計測器、検満、補修センター、保守管理
武井政美		経理
塚本昭博		資材受払
百井尚子		総務、共済制度、経理補助

新職員ごあいさつ

塚本昭博

四月から、事務局の新しい顔としてお世話になることになりました。

約二年前に札幌から、ここ道南地方へ引っ越してきました。現在は、緑豊かに囲まれた大野町での生活を満喫しています。函館市内はもちろんのこと、道南地方については文字通り右も左も分からない状態です。ですから休日は家でゆっくりと言うよりも、家族と一緒に道南地方の色々な場所へ足を運んでいます。

仕事についても何も分からない状態に等しく、元気

だけがとりえですが頼れる役員の方々や明るい事務局の皆様に助けられ、支えられながら頑張っています。現在は資材の担当をしておりますが、出来るだけ早く仕事に慣れるように教わった事を一生懸命に、そして皆様に頼られていけるように勉強の毎日です。また、一人でも多くの皆様に早く顔を覚えてもらえるように、笑顔で「一言」を心がけております。組合員の皆様と交わす「一言」がとても勉強になり、笑顔で話せた後は清々しく、もっと頑張ろうという気持ちになります。仕事中やイベントはもちろんのこと、どこかで見かけたときは気軽に「一言」をお願いします。

組合では年間を通じてさまざまなイベントがあり、初めてレクリエーションや、港まつりに参加しました。準備の段階からイベントの当日まで、皆様の盛り上がりに圧倒されてばかりいましたが、組合員の皆様と共に楽しく参加出来ました。こうしたイベントは、組合員の皆様との最大のコミュニケーションの場だと思っておりますので、これからも楽しく参加させて頂きたいと思います。

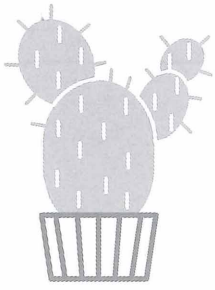
これからも笑顔を絶やさずに、組合員の皆様と共に頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

新職員ごあいさつ

百井尚子

四月より組合事務局で働かせて頂いております〝モモ〟こと百井尚子と申します。主に皆様の保険を担当させて頂いておりますが、保険業務に携わるのは初めてです。材料の注文のお電話を頂いても、『ボルコン？キャッチ？』…DVとは何ぞや…？と、こんな感じで周囲の方々には未だお世話になってばかりの日々でございます。事務局では毎日沢山の組合員さんがいらっしゃいますが、なかなか皆様のお顔とお名前が一致せず、声をかけたい時にすぐかけられない事もしばしば。仕事も皆様のお名前も早く覚えてご迷惑をかけないように努力します。話は変わり、私事に少々お付き合い下さい。私はとにかくスローテンポで、頭では『あーしてこーして』と瞬時に思いつきますが、行動までに時間がかかります。どうにかしないといけませんね…。又、無意識に顔が笑っている事があるようです(笑)。決して変態ではございませんのであしからず…。仕事が終わるとスポーツジムへ行きます（四月からはなかなか行く暇が無かったのですが）。休日は買物やドライブをし、楽しんでおります。もしかすると皆様の会社の前に〝モモ〟が出没するかもしれませんよ!!主に遠方に出向くのが好きです。

皆様はペットを飼っていますか？うちは猫を一匹飼っておりますが、甘やかし過ぎなのか、私の方が下に見られているようです。可愛いのでよほどの事がない限り、許してしまいます。カラスの鳴き声をマネしたり、一緒に遊びたくて甘えてきたり…。猫のしぐさを見ていると嫌な事も忘れて心穏やかに過ごす事が出来ます。まさに〝癒し〟ですね。話がバラつき、あまりよくわからないでしょうか？そんなこんなで、のんびり屋な私ですが、これから仕事をしっかり覚えて、皆様が安心出来るようにがんばります。一人前になるまで、どうかお手柔らかにお願い致します。



編集後記

○本年五月の総代会におきまして九年の間業界の発展に御尽力下さいました前吉田理事長が勇退され、新たに佐藤征次新理事長が誕生しました。業界は大変厳しく、難しい時代に成って来ていますが、強い指導力を発揮され業界の発展と組合員の事業推進に大きな助けになる様な組合をめざして取り組んで下さる様、期待しています。

又、前吉田理事長には今までの労苦に大変感謝申し上げると共に、今後は健康に留意され顧問という立場からの助言・指導をよろしくお願い致します。

○今年は随分暑い夏になってしまいました。東京では一ヶ月以上真夏日（三〇℃以上）が続き、函館でも昨年は一日もなかった真夏日は、本号が発刊される頃には涼しくなると思われますが、十日位にはなりそうです。

暑い夏は消費を押し上げ景気には大分プラスの効果がある様で、先日の報道では年成長率プラス一・七％などと出ていました。北海道の景気が上昇するまではまだ時間が掛かるかもしれませんが、早期の景気回復を期待するところです。

○いよいよオリンピックです。本号が発刊される頃には全ての結果が出ていると思いますが、今年の五輪について一言。五輪誕生の地ギリシャで第一回の近代五輪が開かれてから一〇八年ぶりのオリンピックで、日本選手団をみると今回初めて女子選手の数が男子選手の数を上回り、史上最多の三百十二人だそうです。その中の有力選手を見ると女子選手、女子の団体競技に期待される人が多い様です（結果はどうなるか解りませんが）。世間一般と同じ様に最近はどうも女性が強い！

今も世界平和の願いは叶わず、空前の厳戒態勢での大会となるアテネ五輪の成功と日本の精鋭が活躍されることを心から期待します。

K・I

あしたの光で"ここちよい"を作ります。

東芝ライテック株式会社
北海道電材営業部函館営業所
〒040-0062 函館市大縄町二十二番十四号
電話 四一-二二四一

Smart Solutions by NAiS

松下電工株式会社
北海道営業所
函館電材出張所
〒041-0824 函館市西桔梗町五八九番地一〇七
電話 函館 四九-一五二五

TAIKO

電気設備機器資材の綜合卸商社

大興電機株式会社
本社 〒041-0815 函館市西桔梗町五八九-三一五
電話(代) 四九-六二一一
本通商品センター 〒041-0851 函館市本通一丁目二五-七
電話 五一-六〇三〇
営業所 〒049-3104 山越郡八雲町内浦町二三四-五
電話(〇一三七)六二-三二六九

未来環境を語る・造る

株式会社 工ミヤ
函館営業所
〒041-0811 函館市富岡町二丁目四一-一七
電話 四三-三〇一一(代表)
本社 札幌・営業所 釧路、苫小牧

電気工事材料
音響通信機器 総合商社

石垣電材株式会社
函館営業所
本社 〒060-0006 札幌市中央区北六条西一三丁目一番地
☎(〇一一)二二一-九一二一(代)
支社 〒053-0006 苫小牧市新中野町一丁目三番二一号
☎(〇一四四)三四-四二三七番(代)
函館営業所 〒040-0074 函館市松川町五番十号
☎(〇一三八)四五-五二二〇番(代)

松下電工(株)代理店
日立電線(株)特約店

北進商事株式会社
〒040-0021 函館市的場町十九番二十二号
電話 五五-一二二〇五
FAX 五五-三七四一

TANAKA CO.,LTD

情報社会をパフォーマンスする

田中商事株式会社
函館営業所
〒040-0072 函館市亀田町十三番八号
電話 四〇-〇八〇〇
本社・東京 営業所・札幌、札幌東、釧路

電設資材総合卸

有限会社 アイワ電材
〒041-0824 函館市西桔梗町五二四番十五号
TEL(〇一三八)四九-三三三六
FAX(〇一三八)四九-三〇三〇